

科目名： レクリエーション概論（講義）2単位		担当教員名： 宮川 多加子	使用テキスト：出版社名・テキスト名 楽しさをとおした心の元気づくり （公益財団法人 日本レクリエーション協会）
授業の到達目標及びテーマ：レクリエーションの主旨・手段、レクリエーション支援の目的・方法を理解し、レクリエーションインストラクターの役割について学ぶ。			
授業の概要：基礎的な理論を学んだうえで、グループワークをとおして学生が自ら課題を発見し、解決を図るなど、主体的・能動的な学習がなされる配慮を行い、実技科目や現場実習での学習の裏付けとして活かされるような授業構成とする。			
回	項 目	内 容	
1	レクリエーション概論	オリエンテーション レクリエーションとは	
2	〃	レクリエーション支援の目的と方法を学ぶ レクリエーションインストラクターの役割と資格取得の流れの説明	
3	楽しさと心の健康づくりの理論	レクリエーション活動の楽しさを感じる心の仕組み 心の仕組みを根拠とした支援についての理解	
4	〃	楽しさが心の元気をもたらす生理学的な仕組み 社会的な仕組みの理解	
5	〃	ライフステージと乳幼児や障害児・者の心の元気づくりについての理解	
6	〃	地域のきずな作りとレクリエーションについての理解	
7	レクリエーション支援理論	レクリエーション支援におけるコミュニケーションの重要性についての理解 対象者と支援者の信頼関係の重要性と信頼関係づくりの方法についての理解	
8	〃	良好な集団及びレクリエーション活動をとおした良好な集団づくりについての理解 集団内でのコミュニケーションの促進についての理解	
9	〃	自主的・主体的にレクリエーション活動を楽しむ力についての理解	
10	〃	やる気の変化とやる気が生じる心の仕組みについての理解 成功体験を支え合う対象者の関わり合いについての理解	
11	レクリエーション支援演習	リスクマネジメントの方法についての理解	
12	〃	プログラムの立案についての理解	
13	〃	プログラム立案	
14	〃	プログラム立案	
15	〃	プログラム立案	
参考書・参考資料等：必要に応じて適宜指示または配布			
学生に対する評価方法：提出物（30点）実技（50点）授業での取り組む姿勢や態度の評価（20点）			
出席率等を評価と関連付けた表記はなさないでください。（文科省）			
<実務経験のある先生の記入例> ※別紙「実務経験のある教員等による授業科目の一覧表」の先生に記載をお願いします。 東奥保子 元幼稚園長			